

末広公民館だより

平成 30 年 9 月号 発行 千葉市末広公民館 〒260-0843 千葉市中央区末広 3-2-2
TEL043-264-1842 FAX043-264-3746

館長から

処暑を過ぎ、熱帯夜も徐々に少なくなり、朝夕には風も心地よく秋を感じる季節になってきました。とは言え、日中はまだ蒸し暑い日が続いております。なかなか秋を感じるというのも難しいかもしれませんが、ふと見上げる空が高くなり、見つけるうろこ雲に本格的な秋に向かっていく季節の歩みを感じます。

7月下旬から末広公民館でも、市の施策「児童・生徒対象の施設開放事業」に協力し小中学生の放課後等の居場所として開放を始めました。まだまだ広報が不足しているものの夏休み中には8日間約10名の利用がありました。この事業は、9月以降も継続しますので、ご希望の方は、お気軽に相談ください。今後とも末広公民館が皆様にとって「つどい、まなび、つなぐ」核となるよう努力していきたいと考えます。

お願い

末広公民館は、46の団体・サークルが施設を活用してくださっています。本館では、午前・午後・夜間の時間帯貸で行っていますが、清掃等の業務を申請時の届け出時間を目安に行っています。届け出時間よりあまり早く来館され活動を開始された場合、清掃等の業務が滞ってしまう場合が生じます。



届け出時間の中で活動の準備・片付けが終了されるよう今一つご協力をお願いいたします。

今後の公民館の予定!

9月 2日 避難所開設参集訓練

末広公民館は、末広中の避難所委員会のもとに入ります。市から4名の直近要員が配置され非常時には運営されます。

9月 22日 家庭教育学級

前寒川小学校校長の 宇田 英弘 先生に講師をお願いしました。今年の演題は「算数(数学)の文章題を楽しく解こう」と題し、日常の家庭での学習をする際の注意して欲しい点を、発達段階に応じて例を挙げながらお話しいただく予定です。

尚、10月・11月は以下を予定しています。

10月 13日・14日 公民館祭

10月 27日 バルーン DE ハロウィン

11月 10日 子どもの広場

11月 11日・19日 丹後堰用水学習会・フィールドワーク(講座名仮称)



<公民館のヒョウタン>

公民館の裏に、ヒョウタンがなりました。大きくなるか楽しみです。

フラ千十世代の健康セミナーは落語！

8月20日に第3回目の本講座が開催されました。12名の参加者が、まずは健康チェックと体力測定を行いラジオ体操で体をほぐして準備OK！今日の演目は「祇園祭」と「粗忽の釘」。演じるのは、千葉市花見川区にお住いの「めずらし家柴楽さんと百楽庵金一さん」のお二人でした。大いに笑って認知症予防の講座企画主旨はともかく軽妙な語り口と豊かな表情で大いに講座会場を沸かせてくださいました。



講座終了後、受講者の皆さんからは、3回の講座を通しての感想として「自分の健康について考え直すことができた。」「10食品群のうちどの位食べているかのチェックで食事のバランスを意識するようになった。」「少しでも運動することの大切さを感じた」などの感想をいただきました。中央保健福祉センターの方からは、「参加者の皆さんの体力測定のデータが少し上向いてきていますね。」とのお話しもいただき改めて日常での食事・運動に対する意識の大切さを感じました。

<片足立ちの
成績向上！>



エコ！布ぞうり作り教室

8月30日、31日に主催事業「Tシャツをリメイクして布ぞうり作り」が開かれました。昨年度に続いての人気講座で、受付開始日に定員が埋まりキャンセル待ちが出るほどでした。講師は、斎藤 昂先生。

初日は、まずTシャツなどの古布を8cm位に裂くことから始めました。次にぞうりの芯となる紐のかけ方を学び、早速く編み始めました。ぞうりの大きさや幅をイメージしながら網目を美しく規則的に編み込むのは中々の作業でしたが、さすが皆さん古



布の色合いや質感を活かしながら上手に編み込んでいきました。

二日目の講座の時には、昨晚家で復習に作ってみた人や家で材料を新たに準備してきた人など皆さんやる気満々で講座に臨まれました。編み込んだぞうりの芯の紐を引っ張ると小判型にきれいに出来上がりいよいよ鼻緒作りと取り付けに入りました。自分の足のサイズを考えながら、立緒の位置や横緒の長さを決めて取り付ければ出来上がり！講座では、もう一足分の芯紐と用具を家庭での製作用にとお持ち帰りいただきました。



<ぞうりに鼻緒をつける>